

第3節 廃棄物等の適正処理の推進

■ 現状と課題

- 一般廃棄物の適正処理については、市町村の処理施設が老朽化する一方で、新たな建設には高額な費用の負担が必要となります。
- 人口減少や過疎化の進行に伴い、家庭ごみの排出量の減少が予想されるため、一般廃棄物処理施設の稼働率が低下し、効率的な施設運営に支障が生じるおそれもあります。このため、複数市町村による広域処理を進める必要があります。
- 産業廃棄物の不適正処理事案については、排出事業者の不十分な理解が原因となっているものもあります。
- 一部の産業廃棄物は、県内に処理施設がないことにより、県外において処理されている実態がありますが、処理施設の設置計画への反対運動などがあり、適正処理に必要な処理施設の確保は、引き続き課題となっています。
- 廃棄物処理における再使用・再生利用の拡大という全国的な流れを受けて、県内でも熱利用をはじめ、再使用・再生利用を目的とした廃棄物処理の取組が始まっています。
- 使用済自動車のリサイクルにおいて、許可業者等が行為義務を適正に履行していない事案が見受けられるとともに、使用済自動車等の不適正保管と思われる状況が散見しています。
- 不適正処理については、大規模な不法投棄等は減少しているものの、不適正保管等の不適正処理事案が後を絶たず、また、無許可業者による脱法行為や事案の悪質・巧妙化が進んでいます。
- 土砂の埋立てについては、無秩序な埋立て事案が後を絶たず、東京オリンピック等を契機として首都圏からの搬入量の急増も見込まれています。

■ 方向性

- 一般廃棄物処理施設の確保のため、計画的な施設更新及び市町村の区域を越えた広域化を推進します。
- 人口減少に応じ、過疎地における一般廃棄物処理の広域化を推進します。
- 廃棄物の適正処理のため、排出事業者への指導拡充、優良処理業者の育成強化を図ります。
- 県内発生廃棄物は県内で処理できるよう、計画的な県内処理施設の設置を図ります。
- 焼却熱による発電や蒸気・温水などの熱利用の推進、再使用・再生利用を目的とした廃棄物処理施設の設置を促進します。
- 不適正処理事案の未然防止・早期発見・早期解決のため、監視指導体制を強化・拡充します。
- 適正な土砂の埋立てがなされるよう徹底した監視指導を行います。
- 隙間のない監視指導のため、市町村土砂条例の制定を促進します。

■ 施策展開

① 一般廃棄物の適正処理の推進と処理施設の広域化

- ◆市町村担当者への研修及び情報交換による施設の効率的な維持管理の促進【廃棄物・リサイクル課】
- ◆立入調査等による施設の適正な維持管理の確保のための監督指導【廃棄物・リサイクル課】
- ◆交付金制度を活用した一般廃棄物処理施設整備への支援【廃棄物・リサイクル課】
- ◆一般廃棄物広域処理計画(マスタープラン)の実現への支援【廃棄物・リサイクル課】

② 産業廃棄物の適正処理の維持と処理施設の確保

- ◆産業廃棄物相談員による排出事業者への指導拡充【廃棄物・リサイクル課】
- ◆研修や立入指導による適正処理業者の育成【廃棄物・リサイクル課】
- ◆事前協議制度の見直しや経済的支援等による県内処理施設及び再生利用施設の設置促進【廃棄物・リサイクル課】
- ◆経済的支援等による優良処理業者の育成【廃棄物・リサイクル課】
- ◆使用済自動車の適正なりサイクルの推進【廃棄物・リサイクル課】

③ 有害物質を含む廃棄物の確実な処理の推進

- ◆PCB廃棄物の処理の推進【廃棄物・リサイクル課】
- ◆水銀廃棄物の処理の推進【廃棄物・リサイクル課】

④ 不法投棄等不適正処理対策の強化

- ◆未然防止・早期発見・早期解決に向けた不適正処理対策の強化【廃棄物・リサイクル課】
- ◆様々な媒体・取組を活用した不適正処理防止啓発活動の強化【廃棄物・リサイクル課】
- ◆警察・市町村等関係機関との連携強化【廃棄物・リサイクル課、(警)生活環境課】
- ◆県警ヘリコプター「あかぎ」によるスカイパトロール【(警)生活環境課】

⑤ 土砂埋立ての適正化推進

- ◆県土砂条例に基づく厳正な許可審査及び立入検査等による指導の強化【廃棄物・リサイクル課】
- ◆市町村土砂条例の制定支援による隙間のない監視指導体制の構築【廃棄物・リサイクル課】
- ◆建設発生土ストックヤードの整備【建設企画課】